

Z会進学教室 葛西通信 10月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

講演会レポート

夏の特別企画講演会、第2弾！！

「難関私立の先輩に聞く！」

「日比谷の先輩に聞く！」

9月号でもお知らせしましたが、今回も講演会レポートを特集したいと思います。8月25日（土）、葛西教室では夏の特別企画ということで、「難関私立の先輩に聞く！」「日比谷の先輩に聞く！」の2つの特別企画を開催しました。前日の8月24日（金）は夏期講習最終日。この日の午前中も中3生はテスト。みんな疲れているだろうからもしかしたらあまり参加者がいないのでは…という心配はなんのその。お申し込みを始めてからあっという間に満員御礼の締切になってしまいました。7月に行った「先輩に聞く！」もそうでしたが、やはりこの企画は人気があるんですね。

確かに実際に会が始まり生徒たちの話を聞くと、やはり人気の理由がわかります。答え方がおもしろい。そこを話してくれるのか！と。

『静かで真面目な人が多いと思っていたけど、意外と面白い人や個性的な人が多くて驚いた。文化祭のパンフレットには生徒が考えた大喜利が掲載されるので、掲載されるように頭をフル回転させて考えた。』

『英語が本当に難しい。英語の授業のとき、ネイティブの先生が英語でジョークを言ったけど、聞き取れなかったから面白さがわからなかった…でも周りはずごく笑っていて辛かった。』

『委員会や部活の招集が昼休みにかかるので毎日早弁をしている。お昼ご飯を食べられない日もある。勉強面では特に英語が難しく、電車で勉強しないと小テストが間に合わない…』

高校生の大変さが伝わってくる回答、しかしそれ以上に、この回答をしている生徒たちの顔を見ると、満足そうに答えているのです。確かに大変、でも楽しい、そんなところなのでしょう。

この特別企画の良さは全員がZ会葛西教室の卒業生であるということ。Z会での思い出はというお話の時にはこんな声も。

『都立自校作成テストの点数がひどかった時はすごく落ち込んだ。でも、塾の先生や親に応援してもらえたので、人と比べるのではなく、自分は自分！という気持ちを持つようにした。また、毎回の模試やテストを入試本番だと思って受けるようにした。』

この生徒が話してくれた「都立自校作成テスト」というのは、まさにこの8月25日（土）の午前中に中3生が受験したテストのこと。難易度の高いテストで、中3生は毎年苦戦するテストなのです。もちろんこの会を聞きに来た生徒の中にも中3生はたくさんいました。『優秀な先輩達でもこんなに大変だったのか…』身近な先輩の苦労話、そして対策の仕方の話は、後輩たちに勇気と希望を与えてくれるものとなったでしょう。

さて、ここ数年、この会でよく聞かれる質問に「携帯・スマートフォンとの付き合い方」というものがあります。勉強の際には携帯があるとついつい気が散ってしまいますよね。これにもいろんな回答がありました。『漫画を読むのが止められなかったので勉強するときはスマホをお母さんに隠してもらった』というものから『リビングで勉強していたので家族が寝たらスマホをいじっていました…笑』という回答まで…。『そもそも携帯やスマートフォンを持っていない』という生徒もいたかな。高校生になったら買ってもらえるのだとか。いずれにせよ、「携帯・スマートフォンとの付き合い方」というものは考えなくてはいけないものでしょう。心当たりのある人、いませんか…？

今回前で話してくれた生徒たちに「将来の夢」という質問が出ていました。具体的に『理系にいきたい』『医学部に行きたい』という話もある一方で、漠然と『エンターテイナーになりたい』『お金持ちになって日当たりの良い東京に住みたい』という抽象的なのか具体的なのかわからない回答も聞かれました。なかなかおもしろい夢を持っているのだなあ…。

高校受験もあっという間に終わってしまいますが、高校生活の3年間もあっという間に終わってしまいます。そしてその高校3年間というものは、長い人生の中でも非常に思い出に残る、そして人生を左右するものとなります（少なくとも筆者はそう感じました…高校生活はずいぶん前の話ですが）。一生の友達もできたりします。そして本当に色々な人と出会います。だからこそ、高校を選ぶ時は、悔いのない選択をしてほしい。行きたいと思った学校に行けるように努力をしてほしい。そう思います。

今回話してくれた生徒の一人がこんなことを話していました。『勉強は質より量、量より質ではなく、どちらも大切です。努力は怠らないことが大事です』なるほど、実際に言われるとそうですよね。そしてもう一人、こんな話をした生徒が。『公立に行きたい人は内申を大事に。自分は学校ではっちゃけすぎて内申はひどいことになりました。これはお勧めしません。』会場は笑いに包まれていましたが…そうだったね、君はたしかにすごい内申を取っていたもんね。後輩たちのために反面教師になった、といったところでしょうか。本当にこの特別企画は素晴らしいものですね。来年もお楽しみに！

講演者からのメッセージ

K・Hくん 中央大杉並高校 2年生

夏休みも終わり、いよいよ後半になってきて少し緊張感も高まってきたと思います。僕がみなさんに一つだけ言いたいことは「貪欲」であれということです。正直受験は綺麗事だけでは合格できないと思っています。長妻先生がよくおっしゃっていた事なのですが、成績が上がらなくなったときに自分が周りの誰よりも努力しているか自問自答してみてください。多分まだまだ努力できると思います。そして誰より努力しているとはっきり言えるようになった時には自信と成績が必ず伴ってきます。自分の志望校の受験日まで後悔のないよう走りきってください！最後に自分の高校の宣伝をさせてください！中杉はみんな清楚でいい人ばかりです。部活ものびのびできます。よかったら見学に来てください。英語の長文は先生に読み方を教えてもらったり、単語を勉強してみたりすると結構変わってくると思います。数学は復習を大事にし、国語は漢字や古文知識、文法は100%に！

Y・Eくん 早稲田大学高等学院 1年生

志望校への愛を育て!!「受かってやるんだ」という気持ちを大切にしてください!受かったときは本当に嬉しいよ!!

R・Kさん ICU高校 1年生

受験勉強お疲れ様です。これから良いことも悪いこともあると思いますが、Z会の先生方を信じて努力をすれば絶対成績は伸びると思います。受験本番に自分の持っている力がだしきれるよう、がんばってください。応援してます！

K・Nくん 青山学院高等部 1年生

受験期は否が応にも自分の能力に向き合うことになり、自然と観客的に見つめる機会でもあります。これはのちにも生きてくると思うので今の時期も大切にしてください。また、Z会の自習室をうまく活用してほしいです。一人一人が影響し合って作り上げる環境ほど良いものはないと思います。受験はゴールではないので、受験後は勉強ももちろんですが新聞、本、映画等にもっと触れて見聞を広めて頂けたらなと感じています。そして何か1つ夢中になれるものを見つけて素敵な方になってください。頑張ってください。

A・Aさん 日比谷高校 1年生

受験勉強をしていると大変で不安になることがたくさんあると思います。元々、私は勉強が大好きではないので受験のために毎日自ら勉強することがとても大変でした。なんでこんなに苦しまなくてはいけないのだろう。そもそも自分は何のために勉強しているのだろう。そんな思いで頭がいっぱいでした。「大変」って「大きく変わる」と書きますよね。だから、大変なときって自分が大きく変わろうとしているんじゃないかなと思うんです。そう考えてみるとワクワクしてきませんか？大変だなんて感じるのは未来の自分の可能性が絶賛広がり中ってことだって思うことができれば受験勉強も乗り越えられます！絶対！

でもやっぱり人と比べて不安になることってあると思うんです。私は自分だけが取り残されて周りがどんどん合格に近づいていっているという想像に縛られて一時期とても焦りを感じ苦しかった経験があります。でもそんな時インターネットで見つけた言葉を思い出したんです。「取り残されているんじゃなくてジャンプまでの助走だ」という言葉。私は立ち止まっているのではなくてゆっくりゆっくり前に進んでいるんだと考えることができ心が少し軽くなりました。

受験はとても不安で辛いものだと思うかもしれませんが、ですが自分が成長できる1度しかない機会なのです。恐れることなく、自分を応援してくれる方々を大切に受験に挑んでください！

R・Yくん 日比谷高校 1年生

中学3年間、時が経つのは早いですが、時間はあります。ですから、1つのことに丁寧に取り組んでほしいと思います。特に時間をかけてほしいのが復習です。一度解いたものを勉強することは退屈かもしれませんが、しかし、丁寧に復習をすれば、そこで新たな発見をすることができ、少しは楽しいものになると思います。ぼくは英語が苦手だったのですが、3年生の秋になって復習に時間をかけるようになってから自分でも感じるほど実力がついていき、安定した教科にすることができました。もっと早く復習の大切さに気付くべきだったと後悔しているので、皆さんには今のうちから復習をする習慣をつけてほしいと思います。

また、わからない問題にも粘り強く取り組んでほしいです。考えるほど、「わかるところ」と「わからないところ」が明確になるので先生方に質問するときや解説を読むときはどこに注意すれば良いのかがわかり、曖昧な理解に終わることがなくなると思います。

高校生活は毎日が充実していて楽しく、勉強して本当に良かったと思っています。受験勉強はつらいかもしれませんがその中に少しでも楽しさを見出し、合格へ向けて頑張ってください。

K・Tくん 日比谷高校 1年生

僕はこれまでの自分の反省から、特に 2 つのことを中学生であるみなさんに大切にしてもらいたいと思っています。1 つは「努力を惜しまない」ということです。みなさんは英単語や漢字、年号などを覚えようと地道に努力していますか。「いろいろな問題を解いているうちに自然と身に付くだろう」と甘く考えていたり、「やらなきゃいけないんだろうけど、めんどくさいし」と言って後回しにしたりしている人が少なからずいるのではないのでしょうか。実は僕もそのうちの一人でした。特に英単語は覚えるのが苦手で「まあ、なんとかなるだろう」と甘く考えていた時期がありました。しかし、ここで努力ができるかどうかは絶対に 3 か月後、4 か月後に明白な差となって表れます。そのため地道に努力を重ね、受験という大きな目標に向かって 1 歩ずつ前進してほしいと思います。

もう 1 つは「先を見据えた勉強をする」ということです。受験で頭がいっぱいになって、それをゴールだと考えている人はいませんか。僕は高校に入学して、特に英語の学習に今までとの大きな違いを感じました。僕はそれまで受験に向けて文法や長文ばかり力を入れていました。しかし高校では、話す・聞く能力も非常に重要になります。授業中はオールイングリッシュでリスニング教材は想像しているよりもずっと難しいと思います。そのうえ帰国生も多く、周囲のレベルに付いていくだけでもかなり大変です。受験はゴールではなく、その先を見据えた学習が必要だったのだと痛感しました。これから高校で大学で、さらに社会に出て、自分達にはどのような能力が求められるのか、そのためにはどのような勉強が必要なのか、受験のその先を考えて日々の学習に励んでもらいたいです。やはり、受験勉強は今までにないくらい大変で辛いこともあるかもしれませんが、それを乗り越えたその先には本当に楽しい高校生活が待っています。来年自分が思い描いた高校生活を送れるようにがんばってください。

T・Kくん 日比谷高校 1年生

まず、『日比谷高校の先輩に聞く！』に足を運んでくださった方々、酷暑と多忙の中で 2 時間以上の講義をお聞きいただき誠にありがとうございました。私の説明や勉強方法が少しでもみなさまの受験の力となればと思い、時間いっぱいできる限り多くの情報をお伝えさせていただきました。不甲斐ない日本語を使用してしまい、申し訳ございません。勉強方法から学校生活、受験時代等様々な質問にお答えいたしました。その中で一番お伝えしたかったことを再度この場には書かせていただきます。最も大切なことは、自分の意思を尊重することだと私は思います。もちろん、努力なしに高みを目指しすぎたり、行きたくないから学校や塾を休んだりすることは違います。高校生活は人生でたった 3 年しかありません。その時期を過ごす場所になる可能性がある、いわゆる「志望校」は行きたいと心から思った学校にしてください。行きたい思いと落ちて他の学校に行きたくない思いを強くするほど、勉強のモチベーションになります。ただ、3 年生に関してはチャレンジ精神とともに保守的思考も必要になることは事実です。

また、私は物事を楽しませる、楽しむエンターテイメントに触れることが好きだということも、私事ではですが少しお話いたしました。楽に乗り切ろうという考えではありませんが、少し受験勉強がおもしろくなるようなポイントをいくつかご紹介します。

- ・ **国語**…百人一首は古典文法、単語等を覚えることに有効です。また、本を読んでいる中で読めない漢字、意味の分からない単語は休憩しながらその意味や読みを学べます。
- ・ **数学**…自分で計算問題を作って解きます。できる限りはやく丁寧に。計算ミスがなくせて、これは眠気を吹き飛ばす際に有効です。
- ・ **英語**…休憩時間などや休みの日に英語のドラマ、ゲーム、マンガなどに触れるとリスニングや単語力が遊びながら身につきます。
- ・ **理社**…実際に実験をしたり、その地形や偉人の記念館などに行ったりすると、単純記憶でなくなるので忘れにくく覚えやすくなります。
- ・ **全教科**…クイズを作ったり、作ってもらったりして解き合うというのは楽しく暗記ができると思います。これらはあくまで学習をきちんとしている上で、+αを狙うものなので、1・2年生はまず基礎固めをきちんとして行ってください。3年生は電車の中や休み時間程のわずかな気が抜けている時間に勉強するためにこれを取り入れ、決して上記のものを受験勉強の本筋の中ではやらないようにしてください。

最後に、油断せずやりきった人には必ず相応の結果が出てくることを保証します、と述べてしまいたいですが、確証はできないうえ、私がみなさんの未来をああだこうだ言うことはできないので、受かりたい人は自分で他の受かりたい人より勉強してください。P.S.日比谷高校に合格したい方は僕と仲良くなれます。

Y・Tさん 日比谷高校 1年生

みなさん、こんにちは。1・2年生、受験生（あえて用います。）各学年1期よりさらに学習内容が難化し、大変な思いをしているかと思います。さて、先輩からのメッセージということですが、励ましの言葉はおそらく他の先輩方が伝えてくれると思うので、私からは各学年の勉強のアドバイスと、受験に対する心構えを伝えたいと思います。（アドバイスの効果には個人差があります。）

【国語】1・2年生：説明的文章をはじめとする現代文は、キーワード・対比・話の区切りなどに印をつける！また古文、漢文は最低三回は文章を読み返して、内容を把握する！面倒だと思かもしれませんが、それを続けていれば確実に力が着きます。他4教科よりも感じづらい「点が取れる」感覚つまり根拠のある解答をすることが出来るようになるでしょう！おそらく、みなさんの悩みである「国語の点数が安定しない」ということは解決するのではないのでしょうか。偉そうなことを言っていますが、私もまだまだ未熟です。国語は一朝一夕で成績がぐんと伸びる教科ではありません。根気強く頑張ってください！

受験生：1・2年生と同内容。おそらく今から実践しないと冬休みあたりに成績が伸び悩み、手遅れになる、または点数が安定しないといった恐ろしい事態に陥るでしょう。一刻も早く身に付けて！

【数学】1年生：テキストのA問題を暗記するくらい何度も解いて、基礎を固めてください。テキストのB問題は難関私立高校や国大附で過去に出題された問題がたくさん含まれています。もしかしたら、解いた問題が受験に出るかもしれません。私は1年生の頃、真面目に勉強しなかったので受験期に苦しみました。シクシク…。どうかみなさんは、しっかり定着させてください。

2年生：さあ、はじまりましたね。図形のオンパレードが！実は私がとともに数学を勉強し始めたのは、ちょうど今頃でした。I期と比べ、何倍もハードになったと感じている事でしょう。都立自校作成校に関して言えば、ここからの勉強が受験に直結します。夢に出てくるくらいまで復習して定着させてください。耐えて、ここを乗り切って！

受験生：授業についていく。過去問を復習する。以上！

【英語】1年生：とにかく、英語を嫌いにならないでください。まあ、なってもいいですが決して勉強する手を休めないでください。英語は他教科に増して、各単元の結びつきが強く一度つまづくと、大変です。勉強法としてはテキストの単元ごとに毎回3文ある重要例文を暗記して書けるようにし基礎を定着させてください！

2年生：数学に続いてまた、大波がやってきましたね。辛いですよね。わかります。でも辛いのは自分だけではありません。同学年のみんな、そして2年生を経験したほとんどの人がそう思っているはずですよ。勉強法は、1年生同様、重要例文の暗記に加え動詞の活用を完璧に覚えること。がんばれ！

受験生：長文…大変ですよ。私は、はじめ全く読めず、3年生のI期までは英語は得点源だったのですが、長文になると足を引っ張る教科になってしまいました。悩みに悩んで私は基礎に戻って文法から復習し始めました。あと、授業で演習として扱った長文を「英語に慣れるため」に音読をしました。長文を読めない原因は人によって異なると思うので決定的なアドバイスはできませんが、私はこんな感じです。とにかく慣れてください！

【理科・社会】1・2年生：1・2年生の段階では理社に関しては、都立高校入試では何か特別なことをする必要はありません。中学校によって異なると思いますが、定期テストで満点をとるように教科書を中心としてしっかり勉強していれば大丈夫です！

受験生：電話帳の47都道府県制覇を冬休み前に終わらせるのが理想。ただ、理科・社会は得意不得意があると思うので、自分の学力と相談しながら解くこと。（私は理科が苦手だったので、47都道府県制覇。社会は先生に聞いて解いておくべきところを解きました。）なぜというと、理社は過去問を解くよりも自分が苦手な単元を把握し、教科書を読み込んで復習した方がはるかに効率よく得点に結びつくからです。時間がない中で、解ける問題をいくら解いても意味がありません。また、電話帳で解けなかった問題を復習することが大切です。間違えた問題には必ず、印をつけるかノートなどにまとめておくことをお勧めします。

最後に…。3年生に向けて、厳しいことを言うようですが受験は甘くありません。たとえ、どんな高校を目指そうとも楽な受験なんてありません。悩みに悩んで、もがき苦しんで、逃げ出したくなることもあると思います。そんな時は、どうぞ先生方や私たち、誰でも構いません。相談しやすい人に相談してください。一人で抱え込む必要はありません。みなさんが、笑顔で春を迎えられるよう、心から応援しています。

| 月 | 日 | 曜 | 受付時間 | 授業・テスト・模試など※Vもぎは3年生が任意で受ける模試です | | | | | | 保護者会・研究会など | | | | |
|----|----|---|---------|--------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------|------------------------|------------------------|--|--|
| 10 | 1 | 月 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 火 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 水 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 4 | 木 | | 休室 | | | | | | | | | | |
| | 5 | 金 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 6 | 土 | 10 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 7 | 日 | 10 ~ 20 | 10月度② | | | | | Vもぎ(東京) | Vもぎ(千葉) | | | | |
| | 8 | 月 | 10 ~ 22 | | | | | | Wもぎ(東京) | 私立Wもぎ | 10:00~12:30 1V 保護者会 | | | |
| | 9 | 火 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 10 | 水 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 11 | 木 | | 休室 | | | | | | | | | | |
| | 12 | 金 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 13 | 土 | 12 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 14 | 日 | 10 ~ 22 | 10月度③ | | | | | 私立Vもぎ | Vもぎ(東京) | Vもぎ(千葉) | 10:00~12:30 3K 保護者会 | | |
| | 15 | 月 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 16 | 火 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 17 | 水 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 18 | 木 | | 休室 | | | | | | | | | | |
| | 19 | 金 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 20 | 土 | 10 ~ 22 | | | | | | | | | 10:00~12:30 2V 保護者会 | | |
| | 21 | 日 | 10 ~ 22 | 10月度④ | | | | | 第4回 駿台模試 | Vもぎ(東京) | Wもぎ(東京) | | | |
| | 22 | 月 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 23 | 火 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 24 | 水 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 25 | 木 | | 休室 | | | | | | | | | | |
| | 26 | 金 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 27 | 土 | 12 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 28 | 日 | 10 ~ 20 | 11月度① | 3K 10月度 実力テスト | 2V 10月度 月例テスト | 2K 10月度 月例テスト | 1V 10月度 月例テスト | | Wもぎ(東京) | | | | |
| | 29 | 月 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 30 | 火 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 31 | 水 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| 11 | 1 | 木 | | 休室 | | | | | | | | | | |
| | 2 | 金 | 14 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 土 | 12 ~ 22 | | | | | | | | | | | |
| | 4 | 日 | 10 ~ 20 | 11月度② | Wもぎ(東京) | 私立Wもぎ | 私立Vもぎ | Vもぎ(東京) | Vもぎ(千葉) | | | | | |

〒134-0084 江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル 6階 TEL03-5878-0844

Z会の教室

受付時間 平日 14:00~22:00 日曜日・講習中 10:00~20:00

『葛西通信』の記事(バックナンバー)はWebからもご覧いただけます。

Z会 葛西

検索